

(報道発表資料)



一般部門最優秀作品は出版化！

令和6年6月21日

京都市文化市民局

担当：文化芸術都市推進室文化芸術企画課

電話：075-222-3119

京都文学賞実行委員会

「第5回京都文学賞」作品・読者選考委員の募集、新たな最終選考委員の就任、 新規協力出版社及びHAPSと連携した募集リーフレット等の発行

京都市では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の発信等に寄与するため、令和元年度から「京都文学賞」を実施しており、8月1日（木）から、第5回の作品及び読者選考委員の募集を開始します。

この度、本文学賞の最終選考委員に、新たに作家の西加奈子氏に御就任いただくとともに、協力出版社として、徳間書店に御協力いただけたことになりました。

また、一般社団法人HAPSの「芸術家×仕事コーディネート事業」と連携し、令和4年度に京都市芸術新人賞を受賞した千葉雅也氏のアートワークを採用した募集リーフレット・ポスターを新たに発行します。

1 作品及び読者選考委員の募集について ※詳細は別紙に記載の募集要項参照。

(1) 作品募集

ア 募集期間

令和6年8月1日（木）～令和7年5月9日（金）

※ 郵送の場合は、5月9日消印有効。ホームページの応募フォームの場合は、同日の午後8時まで。

イ 募集作品

京都を題材とする未発表の「小説」（ジャンル不問）

ウ 応募区分

「一般部門」「中高生部門」「海外部門」の3部門（プロ・アマを問わない）

エ 応募方法

京都文学賞ホームページの応募フォーム又は郵送のいずれかで提出

オ 賞の内容

一般部門 最優秀賞1点：賞金100万円、出版化

優秀賞1点：賞金50万円

中高生部門 最優秀賞1点：図書カード10万円分

優秀賞1点：図書カード5万円分

海外部門 最優秀賞1点：賞金10万円

全部門対象 読者選考委員賞1点（副賞なし）

※ 上記の賞のほか、最終選考会における議論の結果、賞を贈ることがあります。

力 最終選考委員（敬称略）

いしい しんじ
(作家)



京都大学文学部仏文学科卒。1994年『アムステルダムの犬』でデビュー。『麦ふみクーツェ』(坪田譲治文学賞)、『ある一日』(織田作之助賞)、『悪声』(河合隼雄物語賞)など著作多数。21年『源氏物語』の「京ことば」訳『げんじものがたり』22年『書こうとしない「かく」教室』刊行。

これまで、さまざまな作品が寄せられてきました。職人の葛藤、野球に懸けた青春、映画への情熱、外国人の彷徨、平安貴族の恋、幕末の志士たちの声、大学生の与太話・・・。すべてをうけとめる、希有な場が京都です。今回はどんな物語が、この街をいろいろのんびりしよう。

新たに就任！

にし かなこ
西 加奈子
(作家)



撮影：若木信吾

2004年『あおい』でデビュー。『通天閣』(織田作之助賞)、『ふくわらい』(河合隼雄物語賞)、『サラバ!』(直木三十五賞)、『くもをさがす』(読売文学賞随筆・紀行賞等)など著作多数。23年に短編小説集『わたしに会いたい』(集英社)刊行。

例え皆が見知ったもののようにも、あなたが書くことで初めて存在する景色や出来事があるはずです。そんな京都を、そして世界を読みたいと思っています。

めんじょう つよし
校條 剛
(作家・評論家)



早稲田大学第一文学部卒。「小説新潮」編集長時代に、様々な文学賞を創設。元京都造形芸術大学文芸表現学科教授。著書に『ぬけられますか 私漫画家 滝田ゆう』(大衆文学研究賞)、『ザ・流行作家』、『作家という病』、『にわか〈京都人〉宣言』、『小説作法の殺人』、『富士日記の人びと』など。

これまで四回の受賞作のジャンルは、歴史時代もの、純文学現代もの、ファンタジー現代もの、そしてエンタメ現代ものと多彩であることが分かります。つまり、京都文学賞は殆どすべてのジャンルに門戸を開いているということになるのです。応募のジャンルで迷っているあなた、得意ジャンルで勝負すればいいのですよ。

(2) 読者選考委員募集

応募作品の選考（二次選考、読者選考委員賞選考、最終選考（数名のみ））に参画いただく読者選考委員を募集します。

ア 募集期間

令和6年8月1日（木）～令和7年1月31日（金）

※ 郵送の場合は、1月31日消印有効。ホームページの応募フォームの場合は、同日の午後8時まで。

イ 募集人員

10名程度

ウ 応募方法

京都文学賞ホームページの応募フォーム又は郵送のいずれかで提出

エ 結果通知等

主催者において選考のうえ、令和7年3月頃に選考結果を通知します。また、同年6月頃に作品の選考に関する説明会（オンライン）を開催します。

(3) 応募・問合せ先

【応募先（郵送）、問合せ先】

〒604-8567（住所不要）京都新聞COM内

京都文学賞実行委員会事務局 「作品募集」係又は「読者選考委員」係

電話：075-241-6172（平日午前10時～午後5時） FAX：075-222-2200

メール：kyotobungakusyo@mb.kyoto-np.co.jp

【応募先（京都文学賞ホームページ）】

<https://kyotobungakusyo.com/>



【報道機関の方からの問合せ先】

京都市文化市民局 文化芸術都市推進室 文化芸術企画課

電話：075-222-3119

(4) 主催

京都文学賞実行委員会（京都市、京都新聞、一般社団法人京都出版文化協会 等）

(5) 今後のスケジュール（作品選考）

令和6年 8月1日 募集開始

令和7年 5月9日 募集締切

6月上旬～ 一次選考【書評家等の専門家】

7月下旬～ 二次選考【読者選考委員】

9月下旬～ 読者選考委員賞選考【読者選考委員】

11月下旬頃 最終選考会【最終選考委員】

令和8年 1月中 受賞作の発表、表彰式

2 新規協力出版社について

(1) 趣旨

本文学賞では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の更なる発信のほか、新人作家の発掘や育成をコンセプトの一つとし、受賞作の出版や書店における展開など、受賞後も作家を幅広く支援できる体制の構築を目指しており、多くの出版社に御協力をいただいているます。

(2) 新規協力出版社

徳間書店

<第5回の協力出版社（五十音順）>

朝日新聞出版、KADOKAWA、河出書房新社、幻冬舎、講談社、光文社、集英社、小学館、祥伝社、新潮社、淡交社、ちいさいミシマ社、徳間書店、早川書房、PHP研究所、双葉社、文藝春秋、ポプラ社、毎日新聞出版

※ これまでから御協力いただいている出版社と合わせ、19社となります。

(3) 受賞作の出版化について

京都文学賞の受賞作のうち、以下の作品については、これまでに協力出版社から書籍を刊行いただいている（予定含む）。

回	部門・賞	作品名	作者名	出版社	刊行月
1回	一般 最優秀賞	羅城門に啼く (「もう森へは行かない」改題)	松下隆一	新潮社	R2. 11
	一般 優秀賞	屋根の上のおばあちゃん (「太秦——恋がたき」改題)	藤田芳康	河出書房新社	R2. 11
2回	一般・海外 最優秀賞	鴨川ランナー	グレゴリー・ ケズナジャット	講談社	R3. 10
3回	一般 最優秀賞	ビボう六 (「備忘六」改題)	佐藤ゆき乃	ちいさい ミシマ社	R5. 11
	中高生 最優秀賞	ちとせ (「闇に浮かぶ浄土」改題)	高野知宙	祥伝社	R4. 11
4回	一般 最優秀賞	危険球	木住鷹人	早川書房	R6年 刊行予定

3 募集リーフレット・ポスターについて

(1) 制作・デザイン

一般社団法人 HAPS の「芸術家×仕事コーディネート事業」と連携し、野間文芸新人賞や川端康成文学賞、令和4年度京都市芸術新人賞を受賞した千葉雅也氏（哲学者・小説家）のアートワークを用い、デザイナーの赤井佑輔氏がビジュアルデザインを担当したリーフレット・ポスターを制作しました（発行：令和6年6月）。

アートワークの特徴であるマスキングテープは物事の「仮固定」を連想させます。小説創作に当たり、まずは書けることから言葉にし（仮固定）、都度、変容や偶然性を受け入れながら、それらを繋いで作品を作り上げてほしいというメッセージを込めました。

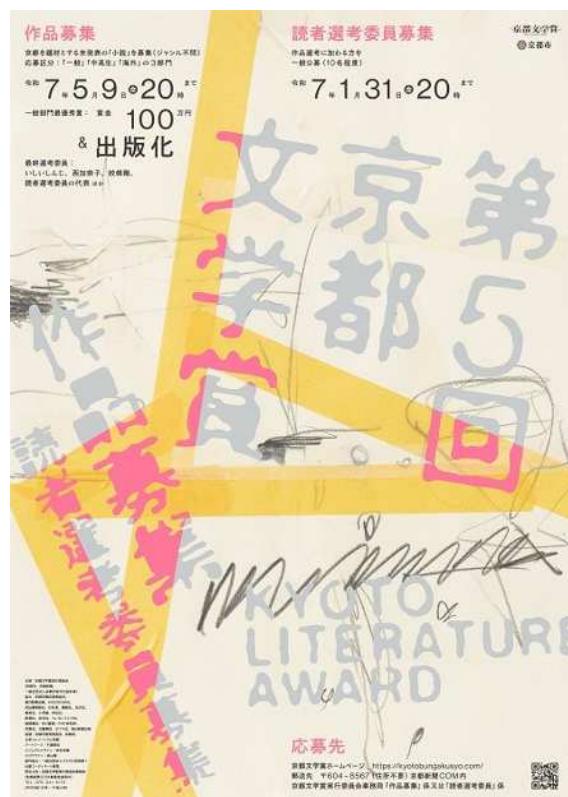
<リーフレット>



(表面)

(中面)

<ポスター>



<千葉 雅也（ちば まさや）氏のプロフィール>

1978年栃木県生まれ。東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻表象文化論コース博士課程修了。博士（学術）。立命館大学大学院先端総合学術研究科教授。

20世紀の哲学思想を起点とし、芸術、文化、社会について幅広く考察している。また、小説家としても活動し、2019年『デッドライン』で野間文芸新人賞、21年「マジックミラー」で川端康成文学賞、23年『現代思想入門』で新書大賞を受賞。『オーバーヒート』『エレクトリック』『動きすぎてはいけない——ジル・ドルーズと生成変化の哲学』『ライティングの哲学——書けない悩みのための執筆論』（共著）『センスの哲学』など著書多数。

以前行っていた美術制作を再開し、本年3月、HAPS主催の展覧会「具^{つぶさ}ささ」で初めて作品を出展。23年京都市芸術新人賞受賞。

<https://masayachiba.jp/>



©新潮社

<赤井 佑輔（あかい ゆうすけ）氏のプロフィール>

1988年奈良県生まれ。2011年に京都造形芸術大学（現 瓜生山学園京都芸術大学）情報デザイン学科卒業。

grafへ入社し、グラフィックデザイナーとして活動後、14年に独立し、屋号「paragram」で大阪を拠点に活動。19年株式会社パラグラム設立。話を聞いて寄り添うデザインを大切にしている。

京都での主な活動に、京都銭湯芸術祭2014・2015、東アジア文化都市2017京都「アジア回廊現代美術展」、京都大学IPCCウィークス2019など。17~19年京都造形芸術大学非常勤講師。

https://www.instagram.com/paragram_design/



(2) 仕様・発行予定部数

リーフレット：A3二つ折り・フルカラー、38,000部

ポスター：A2・フルカラー、600部

(3) 配架・掲示場所

市役所本庁舎、各区役所・支所・出張所、市内及び全国の大学、図書館、書店 など

※ 6月下旬以降、順次配架・掲示します。

※ リーフレットのデータは、京都文学賞ホームページにも掲載しています。

<https://kyotobungakusyo.com/>

<参考>一般社団法人 HAPSについて

若いアーティストたちが京都のまちなかに居住し、活動し続けることができる環境を整え、彼らの新しい創作の活力を、まちの活力につなげていくことを目指し、平成23年9月にHAPS実行委員会を設立、31年4月に事務局を法人化。

若手芸術家等からの様々な相談に対応する総合相談窓口の運営、芸術家に適した空き家の紹介、閉校施設等の活用による制作場所の提供、専門家のネットワークによる発表活動の支援、若手芸術家の仕事コーディネート等の取組を展開している。

第5回
京都文学賞

作品賞

読者選考委員会

秀作賞

KYOTO
LITERATURE
AWARD

「世界文化自由都市宣言」四十周年を契機に創設され、今回で第五回を迎える京都文学賞では、第一回から受賞作の出版化に取り組んでいます。これまで『羅城門に啼く』『屋根の上のおばあちゃん』（第一回）、「鴨川ランナー』（第二回）、『ビボウ六』『ちとせ』（第三回）と、受賞作五作が協力出版社から刊行。第四回の一般部門最優秀賞作「危険球」も令和六年中の出版が予定されています。受賞者の皆さんは、その後も、新たな作品の刊行や更なる受賞など、それぞれ活躍の場を広げています。

「世界文化自由都市・京都」から、次に作品を送り出すのは、あなたかもしれません。まずは、あなたが思い描く京都をひとつの一言葉や文章にしてください。それは、あなたにしか書けない物語の大切な種となり、いつか大きな花が咲くはずです。

【募集作品】

- 京都を題材とする「小説」とし、純文学、時代小説、ミステリー等ジャンルは問いません。
- 日本語で書かれた自作の作品で、未発表のものに限ります。

ただし、インターネット上で掲載された作品や、同人雑誌、自費出版物等で発表された作品については、営利を目的としていないものに限り、未発表とみなしあてはめます。その場合、必ず掲載又は発表した媒体名を明記してください。

- 他の文学賞との二重投稿及び過去に入選した作品の応募は禁止します。
- 第三者の著作権、その他の権利・利益を侵害したり、そのおそれがない作品に限ります。
- 引用文献や参考文献がある場合、その出典等を必ず明記してください。

【応募区分・資格】

- 「一般部門」「中高生部門」「海外部門」の3部門を設け、プロ・アマを問わず、国内外から作品を募集します。
- 「一般部門」については、年齢・国籍を問わず、高校生以下の方や外国籍の方も含めどなたでも応募することができます。
- 「中高生部門」については、2006年4月2日以降に生まれた方を対象とします。
- 「海外部門」については、留学生をはじめ外国籍を有する方を対象とします。

【応募規定】

作品分量

※ルビ、注釈、参考文献は文字数に含みません。

一般部門	パソコン原稿	28,000字以上 160,000字以内 ※手書き原稿不可
中高生部門	パソコン原稿	400字詰(20字×20行) 原稿用紙に換算し20枚以上150枚以内 ※提出原稿は右記の書式(30字×40行)を使用のこと
	手書き原稿	400字詰(20字×20行) 原稿用紙で20枚以上150枚以内
海外部門	パソコン原稿	8,000字以上 60,000字以内 ※手書き原稿不可

原稿の書式

パソコン原稿 ※京都文学賞ホームページからダウンロード可
A4判、横長、マス目なし／30字×40行／縦書き

手書き原稿(中高生部門のみ)

A4判、横長／400字詰(20字×20行) 原稿用紙／縦書き

※消せるボールペンや鉛筆での記入は不可。濃くはっきりと読める字で丁寧に記してください。

○誤字脱字、表記ミスなどの確認のため、作品を読み返してから応募ください。
○作品本文ページの左下に通し番号(ページ番号)を入れ、郵送の場合は右肩をクリップで継じてください(ホッチキス留めは不可)。
○中高生部門・海外部門で御応募いただいた作品が、一般部門の作品分量を満たしており、かつ最終選考まで残った場合、最終選考委員の意見により、一般部門において選考を行うことがあります。

【応募方法】京都文学賞ホームページの応募フォーム又は郵送のいずれかとします。

① WEBで応募する場合

応募フォームに必要事項を入力のうえ、作品及び下記の表紙1枚目(あらすじ等)を添付し提出してください。※作品のファイル形式はWord又はPDFで添付してください。

表紙1枚目～3枚目に記載する必要事項

※京都文学賞ホームページからダウンロードしてください。

○応募区分

中高生部門は生年月日、海外部門は国籍も記載してください。

○タイトル

○あらすじ(800字以内)

○ペンネーム(ふりがな)※本名も可

○作品のジャンル

- 純文学 SF 時代 その他
ミステリー ファンタジー 青春
ホラー 歴史 恋愛

御自身の作品に一番近いものを1つ選択してください。
できる限り「その他」以外の選択肢からお選びください。

○作品の総文字数

中高生部門は、400字詰(20字×20行)
原稿用紙換算枚数を記載してください。

○略歴(学歴、職歴、筆歴など)

○生年月日(西暦)一般・海外部門の方は任意です。

[応募作品の掲載歴等がある方のみ]

○掲載したURL又は発表した同人雑誌、
自費出版物等の名称

○本名(ふりがな)

○住所

○電話番号

○Eメールアドレス

○性別【任意】

○職業【任意】

○京都文学賞に関するアンケート【任意】

【応募締切】令和7年5月9日(金)20時まで 郵送の場合は5月9日(金)消印有効。WEBの応募フォームの場合は左記日時まで。

【賞の内容】

一般部門 最優秀賞1点：賞金100万円、出版化
優秀賞 1点：賞金50万円

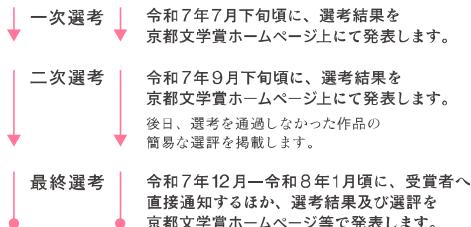
中高生部門 最優秀賞1点：図書カード10万円分
優秀賞 1点：図書カード5万円分

海外部門 最優秀賞1点：賞金10万円

全部門対象 読者選考委員賞1点(副賞なし)

上記の賞のほか、最終選考会における議論の結果、賞を贈ることがあります。

【発表】



【表彰式】令和8年1月(予定)

京都市内の会場にて、受賞者のほか、選考委員等を招いて実施します。

【最終選考委員】いしいしんじ(作家)、西加奈子(作家)、校條剛(作家・評論家)、読者選考委員の代表ほか



いしいしんじ
(作家)

これまで、さまざまな作品が寄せられてきました。職人の葛藤、野球に懸けた青春、映画への情熱、外国人の彷彿、平安貴族の恋、幕末の志士たちの声、大学生の与太話・・・。すべてをうけとめる、希有な場が京都です。今回はどんな物語が、この街をいろいろなのでしょう。



西加奈子
(作家)

2004年『あおい』でデビュー。『通天閣』(織田作之助賞)、『ふくわらい』(河合隼雄物語賞)、『サラバ!』(直木三十五賞)、『くもをさがす』(読売文学賞随筆・紀行賞等)など著作多数。21年『源氏物語』の「京ことば」訳『げんじものがたり』、22年『書こうとしない「かく」教室』刊行。



校條剛
(作家・評論家)

これまで四回の受賞作のジャンルは、歴史時代もの、純文学現代もの、ファンタジー現代もの、そしてエンタメ現代ものと多彩であることが分かります。つまり、京都文学賞は殆どすべてのジャンルに門戸を開いているということになるのです。応募のジャンルで迷っているあなた、得意ジャンルで勝負すればいいのです。

【応募作品の著作権等】

○応募作品の著作権は応募者に帰属するものとします。

○受賞作品については、そのあらすじや作品の一部を主催者のホームページや新聞、その他の発行物において掲載することがあります。

○受賞作品の出版に当たっては、著作権を持つ応募者が出版を希望する協力出版社からの提案を基に、実行委員会と協議のうえ、出版社を決定するものとします。

○選考及び記録に必要な範囲で主催者において応募作品を複製することができます。

【注意事項】

○応募は一人一編とします。

○応募後の作品の訂正、返却依頼は受け付けません。必要な方は予めコピーをしておいてください。

○作品の選考に関するお問い合わせには応じられません。

○応募により得た個人情報については、本文学賞に関するもの以外には使用しません。



京都文学賞ホームページ

KYOTO LITERATURE AWARD

作品募集要項

募集要項 読者選考委員

【役割】

- 京都文学賞の各部門（一般／中高生／海外）における一次選考通過作品について、審査基準に沿って選考し、感想を記述していただきます。-----> 二次選考
※一次選考は、書評家など専門家により実施します。
- 二次選考終了後、最終選考に参画いただく
読者選考委員（主催者において数名を選定します。）は、二次選考通過作品について事前に審査し、最終選考会に出席していただきます。
- また、二次選考通過作品について、審査基準に沿って選考し、感想を記述していただきます。-----> 読者選考委員賞選考

【選考時期及び選考作品数】

令和7年											
7月	8月			9月		10月			11月		
二次選考						最終選考					
	令和7年7月下旬～9月上旬頃 1人10～15作程度 全読者選考委員が担当 担当いただく作品数は、応募状況により変動する可能性があります。					候補作品送付：令和7年9月下旬 選考会：令和7年11月下旬頃 各部門から数作 読者選考委員数名が担当					
						読者選考委員賞選考					
	令和7年9月下旬～11月上旬頃 1人10作程度 全読者選考委員が担当 作品数は、応募状況により変動する可能性があります。										

【募集人員（予定）】10名程度

※京都在住に限らず、広く全国から募集します。
※本文賞に作品を応募される方は、読者選考委員には応募できません。

【謝礼】選考作品40,000字までにつき500円分の図書カード（1作品上限2,000円）

最終選考会に出席いただく場合は、別途謝礼をお支払いします。

【特典】¹（令和8年1月（予定）に京都市内で開催する 表彰式へ御招待（原則オンラインでの御招待とします。））²（受賞作の刊行本 プレゼント（予定））

【応募方法】京都文学賞ホームページの応募フォーム又は郵送のいずれかとします。

① WEBで応募する場合 応募フォームに必要事項を入力してください。

② 郵送で応募する場合 以下の事項を記載し、郵送で応募先へ提出してください。

※様式は京都文学賞ホームページからダウンロード可

1. 選考を希望する部門（一般／中高生／海外）※複数選択可。希望する順番（1、2、3）を御記入ください。

2. 京都との関わり

3. 読書歴（1か月に何冊程度本を読むか）

4. 好きな小説のジャンル ※複数選択をお願いします。

□純文学 □ミステリー □ホラー □SF □ファンタジー □歴史 □時代 □青春 □恋愛 □その他
及び好きな作品ベスト5（作品名・作者名）

5. 次の作品の中から1作品を読んでの感想（400字程度）

□『羅城門に咲く』松下隆一著（新潮文庫）
□『ビボウ六』佐藤ゆき乃著（らいさいミシマ社）
□『わとせ』高野知宏著（祥伝社）
□『八月の御所グラウンド』万城目学著（文藝春秋）
□『シャーロック・ホームズの凱旋』森見登美彦著（中央公論新社）

第4回京都文学賞受賞作については、
刊行に向けて協力出版社と調整中。
募集期間中に刊行された場合、
課題図書としていただくことも可能です。

6. 応募理由を含む自己アピール（200～400字程度）

7. 住所・名前（ふりがな）・年齢・職業・電話番号・Eメールアドレス

8. 京都文学賞に関するアンケート【任意】

【応募締切】令和7年1月31日（金）20時まで 郵送の場合は1月31日（金）消印有効。 WEBの応募フォームの場合は左記日時まで。

【結果通知】令和7年3月頃に本人に通知します。

令和7年6月頃に作品の選考に関する説明会（オンライン）を開催しますので御出席ください。

【注意事項等】

○応募者の選考は、京都文学賞実行委員会が行います。

○読者選考委員に就任いただく場合、選考に当たって知り得た内容（応募作品や選考方法等）に関して、守秘を求めます。



令和6年6月発行